

2024

原著論文(英文)

1. Yuichi Suzuki, Shinichiro Nagamitsu, Nobuoki Eshima, Takeshi Inoue, Ryoko Otani, Ryoichi Sakuta, Toshiyuki Iguchi, Ryuta Ishii, Soh Uchida, Ayumi Okada, Shinji Kitayama, Kenshi Koyanagi, Yuki Suzuki, Yoshino Sumi, Shizuo Takamiya, Chikako Fujii and Yoshimitsu Fukai : Body weight and eating attitudes influence improvement of depressive symptoms in children and pre-adolescents with eating disorders: a prospective multicenter cohort study. BMC Pediatrics (2024)24:551
doi.org/10.1186/s12887-024-05024-2. (IF:2.0)
2. Oto Y, Suzuki D, Morita T, Inoue T, Nitta A, Murakami N, Abe Y, Hamada Y, Akiyama T, Matsubara T : A case report of odonto-hypophosphatasia with a novel variant in the ALPL gene. Journal of Pediatric Endocrinol Metabolism. 2024 Feb 5;37(3):276-279.
doi : 10.1515/jpem-2023-0549.

原著論文(和文)

1. 作田亮一, 北島翼, 松島奈穂, 井上建, 大谷良子 : 児童・思春期における摂食障害の外來治療効果的な治療とは? 一地域医療機関および教育との連携を中心にー 精神神経学雑誌 2024, 126(3). doi : 10.57369/pnj.024-035
2. 北島翼, 岩波純平, 大谷良子, 井上建, 作田亮一 : 学校現場で養護教諭が経験した摂食障害関連事例の実態調査ー混合研究法を用いて 日本摂食障害学会雑誌 2024, 4 (1).
doi : 10.50983/jjed.4.1_13-25
3. 井上建, 森下菖子, 椎橋文子, 北島翼, 松島奈穂, 大谷良子, 瀧上真裕美, 村山美優, 小木曾梓, 岩波純平, 吉田有希, 黒岩千枝, 作田亮一 : Internet Gaming Disorder Scale-Short-Form 日本語版の開発および有用性. 日本小児科学会雑誌. 128(10) :1320-1322. 2024
4. 田中恭子, 岡田あゆみ, 長濱輝代, 作田亮一, 武内治郎, 土生川千珠, 石崎優子, 小柳憲司, 藤田之彦, 瀧上達夫, 村上佳津美, 山崎知克, 芦谷道子, 東佐保子, 井口敏之, 牛田美幸, 大谷良子, 大堀彰子, 岡田剛, 奥見裕邦, 呉宗憲, 小林穂高, 桜井優子, 識名節子, 鈴木雄一, 永井章, 松島礼子, 柳本嘉時, 吉田誠司, 永光信一郎 : 心身相関をベースとした子どもの心の診療連携における課題と提言(論策). 日本小児心身医学会雑誌. 128(6) 851-858, 2024

総説

1. 作田亮一 : 小児コロナウイルス感染症の現在地と小児医療に与えたインパクトⅢ 新型コロナ時代の子どもの課題. 15.不登校 小児科診療(特集). 87(3) :345-350. 2024

2. 作田亮一：小児の心身症 いま改めて心身相関を考える．小児内科(特集)．55(6)．2024
3. 作田亮一，大谷良子：心身相関をベースとした子どもの心の診療連携における課題と提言．日本小児科学会雑誌 128(6)．2024
4. 大谷良子：神経発達症 小児科診療特大号(特集:公費補助制度を使いこなす!)．診断と治療社．87(8):1171-1176．2024
5. 北島翼：精神疾患・こころの問題「心身症」 小児科学レビュー 総合医学社．18(2)．2024
6. 大谷良子，井上建，椎橋文子，森下菖子，深谷悠太，島田玲士，松原直己：小児摂食障害診療ガイドライン(改訂第3版)．子どもの心とからだ．日本小児心身医学会雑誌．32(3)．2024
7. 大谷良子：「食べられない」子どもたち：神経性やせ症と回避・制限性食物摂取症について．子どもの心とからだ．日本小児心身医学会雑誌．32(4)．2024
8. 北島翼：小児心身の広場“心身相関”から飛び出してみる”．子どもの心とからだ．日本小児心身医学会雑誌．32(4)．2024
9. 大谷良子：コロナパンデミックにおける小児摂食障害．総合的健康美学研究:10 17-21．2024
10. 大谷良子：摂食障害—子どものこころ外来．小児科特集．金原出版．65(3) :235-241．2024
11. 作田亮一：思春期の特性と必要な配慮「思春期の心の特性」．小児内科．56(9) :1313-1317．2024
12. 作田亮一：発達障害と摂食症．発達障害白書 2025 版 第2章「医療」Ⅲ :48-50 明石書店．9.30.2024
13. 井上建：特集・めまい —診断と鑑別のポイント— 起立性調節障害．MB ENT, 300 : 53-59, 2024
14. 井上建，黒岩千枝，岩波純平，北島翼，大谷良子，作田亮一：チック症に対するリモート&グループCBITの評価者盲ランダム化比較試験．トゥレット研究会会誌(第30回研究会報告号)．2024
15. 井上建：ライフステージに応じた支援 —児童期—．トゥレット研究会会誌(第30回研究会報告号)．2024
16. 井上 建：先行研究を知り学ぶ Standing on the shoulders of Giants．子どもの心とからだ 32(4): 571-574, 2024

著書

1. 井上建，大谷良子，北島翼，作田亮一：小児摂食障害 FBT 「はじめての FBT 実践ガイド」神経性やせ症に対する家族をベースとする治療(Family Based Treatment : FBT ガイド)．摂食障害に対する標準的な治療方法、心理的アプローチと身体的アプローチ

とその研修の開発及び普及に資する研究(厚生労働省科学研究費助成事業). 2024

2. 作田亮一, 大谷良子, 井上建: 小児科外来で診る～子どものこころプライマリ診療ガイドブック. 獨協医科大学埼玉医療センター子どものこころ診療センター編 診断と治療社. 2024
3. 作田亮一, 大谷良子: 子どもの発育・発達と乳幼児健診 「健康な乳幼児の発育・発達 ③こころの発達」. Child Health Books 診断と治療社. 10.2024
4. 作田亮一: 「メンタルヘルスケアについてのガイダンス」:127-128. 「7～9 歳 visit」:243-246. こどもたちのための Well-Care Visits マニュアル こども家庭科学研究班. 3.2024
5. 大谷良子: 摂食障害. 小児科診断・治療指針 (改訂第 3 版), 加藤元博 (編者), 934-937. 中山書店, 2024

執筆(その他)

1. 作田亮一: 「学校での健康推進と医療の連携」日本健康相談活動学会設立 20 周年記念誌『20 年のあゆみ』8.2024

学会シンポジウム

1. 井上建: 「小児チック症に対する包括的治療戦略」リモートおよびグループで実施するチックのための包括的行動的介入(CBIT)ーランダム化比較試験ー 第 66 回日本小児神経学会学術集会. 5.31.2024, 名古屋
2. 作田亮一: 長期事例にみる支援の実際と課題「ライフステージから考える発達特性のある子どもと家族: 小児科医の立場から」. 第 50 回日本コミュニケーション障害学術講演会. 6.2.2024, 帝京平成大学池袋キャンパス
3. 井上建: 「小児科医は不登校とどのようにかわるのか」増え続ける不登校児への対策: 医療、教育、心理の立場から. 第 35 回日本小児科医会総会フォーラム in 埼玉. 6.9.2024, 埼玉
4. 井上建: 「児童・思春期の不登校に関連する心身医学的諸問題」 長期不登校児の生活リズム改善を目的とした短期入院プログラムの実践. 第 65 回日本心身医学会総会並びに学術講演会. 6.30.2024, 東京一橋講堂
5. 作田亮一: 児童思春期摂食症に対する心理療法一回復に向けての支援. 第 27 回日本摂食障害学会学術集会. 9.8.2024, 東京
6. 大谷良子: 小児摂食障害ガイドライン改訂第 3 版のエッセンス～ガイドライン改訂のポイント解説: 入院治療編. 第 42 回 日本小児心身医学会学術集会. 9.20. 2024, 東京
7. 岩波純平, 大谷良子: 医師・心理士(多職種)協働セミナー 医師ー心理士のより良い関係構築を目指して～獨協埼玉子どものこころ 10 余年の実践報告～. 第 42 回 日本小児心身医学会学術集会. 9.20. 2024, 東京

8. 作田亮一：「登校をしぶる子ども達～思春期のメンタルヘルスと睡眠～」．～子どもの生きる意欲と健康を守る眠育～．第 8 回日本眠育推進協議会シンポジウム．12.22.2024, WEB

学会特別・教育・ランチョンセミナー等講演

1. 作田亮一：一不安を抱える不登校児 外来でできる心身医学的な診療一．第 26 回日本小児科医会 「子どもの心」研修 4.28.2024, 東京（ハイブリッド開催）
2. 大谷良子：思春期の健康課題について：摂食障害～診療の現場から～．プレコンセプションケアに関する研究会(助産師会). 8.7.2024, 埼玉浦和
3. 作田亮一, 大谷良子, 井上建, 深谷悠太, 黒岩千枝, 小木曾梓, 村山美優, 大久保愛深：Family-Based Treatment(FBT)の原則に基づいた家族への対応. FBT 研修会. 第 27 回日本摂食障害学会学術集会. 9.8.2024, 東京
4. 大谷良子：摂食症(摂食障害)の概要 「学校と医療のよりよい連携のための対応指針」を活用したゲートキーパー研修会. 第 27 回日本摂食障害学会学術集会. 9.8.2024, 東京
5. 井上建：神経発達症の診断と治療を多角的に考える．第 169 回埼玉県小児科医会 第 196 回日本小児科学会埼玉地方会 学術集会. (ランチョンセミナー). 9.15.2024, 埼玉川越（ハイブリッド開催）
6. 大谷良子：ライフステージを見据えた ADHD 児の薬物選択. 第 42 回 日本小児心身医学会学術集会(共催セミナー). 9.20. 2024, 東京
7. 大谷良子：「アドヒアランスを考えた ADHD 児の薬物選択」．所沢小児科医会学術講演会. 12.17.2024, 埼玉所沢(ハイブリッド開催)

国内学会発表

1. 椎橋文子：登校に問題を抱える子どもの投稿状況と肥満の関係～当科に通院中の 230 例での検討～．第 14 回 日本小児心身医学会 関東甲信越地方会. 3.17.2024, 長岡市（ハイブリッド開催）
2. 岩波純平：摂食障害入院治療で治療の行き詰まりから一オープンダイアログを行った 1 例. 第 14 回日本小児心身医学会 関東甲信越地方会. 3.17.2024, 長岡市（ハイブリッド開催）
3. 大谷良子, 北島翼, 大森希望, 深谷悠太, 森下菖子, 林佳奈子, 椎橋文子, 松島奈穂, 井上建, 作田亮一：アフターコロナの子どものメンタルヘルス：摂食障害診療の視点から考える．第 127 回小児科学会学術集会 4.19.2024, 福岡
4. 椎橋文子, 井上建, 大森希望, 深谷悠太, 森下菖子, 林佳奈子, 北島翼, 松島奈穂, 洲上真裕美, 村山美優, 小木曾梓, 岩波純平, 吉田有希, 黒岩千枝, 大谷良子, 作田亮一：登校に問題を抱える子どもにおける肥満とその対策に関する検討. 第 35 回日本小児科医会総会フォーラム in 埼玉. 6.8.2024, 大宮

5. 尾上ふみ, 井上建, 松島奈穂, 北島翼, 椎橋文子, 春日晃子, 大谷良子, 作田亮一, 上條義一郎: 「メタ認知を用いた認知トレーニングが子どもの認知特性に及ぼす影響」 神経発達症への心理・教育的アセスメントの新たな活用. 第 131 回日本小児精神神経学会(ポスター). 6.22~6.23.2024, 筑波
6. 岩波純平: 小児・思春期症例の理解と治療「小児神経性やせ症における心理的評価の検討: 入院治療前後の変化について」. 第 27 回日本摂食障害学会学術集会. 9.7.2024, 東京
7. 黒岩千枝: 小児摂食症親の会(さくらんぼの会)参加家族の支援ニーズにおけるテキストデータ分析 (当事者・家族). 第 27 回日本摂食障害学会学術集会. 9.8.2024, 東京
8. 岩波純平, 吉田有希, 松島奈穂, 瀧上真裕美, 村山美優, 小木曾梓, 黒岩千枝, 深谷悠太, 椎橋文子, 森下菖子, 北島翼, 井上建, 大谷良子, 作田亮一: 摂食障害入院治療の行き詰まりからオープンダイアログを行った 1 例. (地方会推薦演題セッション関東甲信越地方会推薦演題). 第 42 回日本小児心身医学会学術集会. 9.20. 2024, 東京
9. 作田亮一: 思春期のこころの学校検診における学校医と専門家の連携 (地方会推薦演題セッション関西地方会推薦演題). 第 42 回日本小児心身医学会学術集会. 9.20. 2024, 東京
10. 井上建, 黒岩千枝, 岩波純平, 大久保愛深, 瀧上真裕美, 村山美優, 小木曾梓, 吉田有希, 林佳奈子, 大森希望, 深谷悠太, 森下菖子, 椎橋文子, 松島奈穂, 北島翼, 大谷良子, 作田亮一: チックのための包括的行動的介入(CBIT)をより多くの患児に届けるためにーランダム化比較試験の報告ー(最優秀演題賞 2024). 第 42 回日本小児心身医学会学術集会. 9.20. 2024, 東京
11. 鈴木雄一, 大谷良子, 井上建, 井口敏之, 鈴木由紀, 柳本嘉時, 富岡和美, 藤井智香子, 石井隆大, 石橋孝勇: 回避・制限性食物摂取症の診療に関する我が国の実態把握のためのアンケート調査 「摂食障害」. 第 42 回日本小児心身医学会学術集会. 9.20. 2024, 東京
12. 小木曾梓, 井上建, 北島翼, 大久保愛深, 瀧上真裕美, 村山美優, 岩波純平, 吉田有希, 黒岩千枝, 林佳奈子, 大森希望, 深谷悠太, 森下菖子, 椎橋文子, 松島奈穂, 大谷良子, 作田亮一: Internet Gaming Disorder Scale-Short-Form(IGDS9-SF)低年齢版の開発と標準化に向けた予備的調査. 第 42 回日本小児心身医学会学術集会. 9.20. 2024, 東京
13. 北島翼: 医療と教育の連携のために診療情報は有用か? 「連携・不登校」. 第 42 回日本小児心身医学会学術集会. 9.20. 2024, 東京
14. 岩波純平, 吉田有希, 大久保愛深, 瀧上真裕美, 村山美優, 小木曾梓, 黒岩千枝, 深谷悠太, 林佳奈子, 大森希望, 森下菖子, 椎橋文子, 北島翼, 松島奈穂, 井上建, 大谷良子, 作田亮一: 日本小児心身医学会で報告された演題の分析および演者の特徴: 学会の特徴と課題を知る. 第 42 回日本小児心身医学会学術集会. 9.21. 2024, 東京
15. 香川まみ, 尾上ふみ, 井上建, 作田亮一, 大谷良子, 椎橋 文子, 森下 菖子, 松島 奈穂,

- 北島 翼, 上條義一郎: 短期入院療法の概日リズム障害の不登校児に言語化トレーニングを行った 1 例 (心理療法). 第 42 回日本小児心身医学会学術集会. 9.21. 2024, 東京
16. 森下菖子, 井上建, 大久保愛深, 洲上真裕美, 村山美優, 小木曾梓, 岩波純平, 吉田有希, 黒岩千枝, 大森希望, 林佳奈子, 深谷悠太, 椎橋文子, 松島奈穂, 北島翼, 大谷良子, 作田亮一: 入院加療中に認知行動療法を行ったゲーム行動症の小児 2 例(心理療法). 第 42 回日本小児心身医学会学術集会. 9.21. 2024, 東京
17. 長谷川三希子, 塚本栞, 水野朋子, 荒川玲子, 井上建, 大谷良子, 片柳順也, 作田亮一, 上條義一郎: 発症後早期に薬物治療を行い 3 歳 8 か月で歩行を獲得した SMN2 遺伝子 2 コピーの脊髄性筋萎縮症の一症例. 第 11 回日本小児理学療法学会学術大会(口述). 11.2.2024, 福島
18. 塚本栞, 長谷川三希子, 井上建, 大谷良子, 村上信行, 作田亮一, 上條義一郎: 遺伝子治療後の脊髄性筋萎縮症 I 型の一症例 ~理学療法を通じた整形外科的合併症について~. 第 11 回日本小児理学療法学会学術大会(ポスター). 11.2.2024, 福島
19. 深谷悠太, 大谷良子, 井上建, 大森希望, 森下菖子, 椎橋文子, 松島奈穂, 作田亮一: 小児期に多い摂食症: 当科における回避・制限性食物摂取症(ARFID)の臨床的特徴. 第 52 回獨協医学会学術集会. 12.7.2024, 栃木壬生

研修会講演・講義等

1. 大谷良子: 子どものこころ診療入院プログラムの紹介 心の健康教育の理論と実践. ルーテル学院大学. 1.18.2024, WEB
2. 大谷良子: ADHD 児のライフステージを見据えた「ビバンセカプセル」という選択. 武田製薬 ADHD web セミナー. 1.25.2024, WEB
3. 井上建: ゲーム・ネット・スマホの依存 新座地区里親会講演会. 2.3.2024, 新座
4. 作田亮一: 「不登校児のこころの問題・医療と学校との連携」. 練馬区医師会研修会. 2.17.2024, 東京
5. 作田亮一: 食べたいのに食べられないー子どもと家族を支えるー 栃木県こどものこころの研究会. 2.29.2024, 宇都宮
6. 岩波純平: 発達に気になる子どもの見え方と声かけのイロハ. 獨協中学校・高等学校 3.21.2024, 東京
7. 大谷良子: 神経発達症と周辺領域の薬物治療. 臨床発達心理師資格更新研修会 5.26.2024, 埼玉
8. 大谷良子: アフターコロナの子どものこころ診療. 東部家庭児童相談室連絡協議会研修会. 5.29.2024, 埼玉
9. 大谷良子: 「ADHD 治療薬 4 剤時代における使用経験」小児から青年までの ADHD 連携を考える会. 6.25.2024, 東京
10. 作田亮一: 「児童・思春期.摂食障害の特徴と初期対応」~神経発達症と併存疾患を考

える～ Psychiatry WEB Seminar(武田薬品株式会社). 7.3.2024, WEB

11. 井上建：ニューノーマル時代を生き抜く職業観 小児科編. 茗溪学園高等学校. 7.13.2024, つくば
12. 井上建：発達障害について(医学的見地から). 公開講座「発達障害の基礎理解(支援者向け)」. 埼玉県公式限定公開セミナー動画チャンネル(YouTube). 埼玉県発達障害総合支援センター 7.4～7.31, 2024, WEB(オンデマンド配信)2
13. 作田亮一：「小児科医が診る摂食障害」～初心者が知っておくべき外来治療～. 第8回摂食障害治療研修 第1部. 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター. 7.11～8.2.2024, WEB (オンデマンド配信)
14. 大谷良子：「神経発達症診療における保護者支援」. 星美学園短期大学保育・教育特別セミナー. 7.20.2024, 東京
15. 作田亮一：「食べたいのに食べられない」思春期の子どもと家族を支える 長野県子どもの摂食障害診療研究会. 7.20.2024, 長野
16. 大谷良子：基礎から学ぶ発達障害・知的障害～神経発達症・知的発達症の理解. 2024発達協会夏のセミナー. 7.23.2024, 東京
17. 作田亮一：「行動の問題」への医学的な対応ー幼児～学童期のかんしゃくやパニック、ゲーム依存への対応など. 2024 発達協会夏のセミナー. 7.23.2024, 東京
18. 作田亮一：初心者が知っておくべき外来治療. 第8回摂食障害治療研修. 第2部 質疑応答 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター. 8.3.2024, WEB (ライブ配信)
19. 作田亮一：思春期の食べられない子に対するプライマリー診療のこつ. 第13回インテンシブコース. 日本小児科学会. 8.4.2024. 京都
20. 井上建：「経管栄養を必要とする重度障害児の障害及び支援並びに緊急時の対応と危険防止」医療的ケア講義. 特別支援学校教員研修. 8.7.2024, 埼玉県教育委員会
21. 井上建：「発達と臨床」. 発達障害と生理学 獨協医科大学 9.15.2024, 栃木壬生
22. 大谷良子：「アドヒアランスも考えた子どものこころと漢方」. 第5回さいたま漢方医療研究会. 9.26.2024, 獨協医科大学埼玉医療センター (ハイブリッド開催)
23. 作田亮一：小児科領域で対応する摂食症：概論. 摂食障害全国支援センター(第1回). 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター. 10.7.2024, WEB(オンデマンド配信). 概論. 摂食障害全国支援センター(第1回)(質疑応答). 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター. 11.4.2024, (ライブ配信)
24. 井上建：摂食障害の小児科外来診療：治療契約から入院の同意まで. 摂食障害全国支援センター(第1回). 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター. 10.7.2024, WEB(オンデマンド配信). 概論. 摂食障害全国支援センター(第1回)(質疑応答). 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター. 11.4.2024, (ライブ配信)
25. 大谷良子：小児病棟における入院治療の実際. 摂食障害全国支援センター(第1回). 国

- 立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター. 10.7.2024, WEB(オンデマンド配信). 概論. 摂食障害全国支援センター(第1回)(質疑応答). 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター. 11.4.2024, (ライブ配信)
26. 作田亮一：神経発達症・ゲーム行動症・摂食障害入門編. 埼玉県子どもの心の地域子育て事業研修会. 10.20.2024, 獨協医科大学埼玉医療センター
 27. 井上建：ADHDにおける小児科精神科 連携意義 「実臨床における ADHD 薬物療法～本邦における stimulants を再考する～」. 埼玉県子どものこころ臨床研究会. 11.2.2024, さいたま市
 28. 井上建：「こどもたちのネットとゲーム依存について多角的に考える」 児童虐待防止セミナー. 11.15.2024, 埼玉県朝霞市
 29. 井上建：学童期の SST 実践研修～神経発達症(発達障害)を多角的に考える～ 埼玉県集団療育実践者育成研修. 12.1.2024, 獨協医科大学埼玉医療センター
 30. 井上建：「発達特性の悩ましさ」臨床研修ランチョンセミナー 12.5.2024, 獨協医科大学埼玉医療センター
 31. 作田亮一：「児童思春期摂食障害のプライマリー診療～小児科と精神科の橋渡し～」. 静岡摂食障害治療研究会. 12.9.2024, WEB(ZOOM ウェビナー)
 32. 作田亮一：「摂食障害－発達障害との関連－」2024 年度発達障害医学セミナー. 公益社団法人 日本発達障害連盟 12.14.2024, 東京 (ハイブリッド開催)
 33. 作田亮一：「摂食症～小児科医の立場から～ (教育講演)」. 第4回 子どものメンタルケア研究会. 12.15.2024, 東京 (ハイブリッド開催)
 34. 大谷良子：「当科における ADHD 治療薬選択の実際 (特別講演)」. 第4回 子どものメンタルケア研究会. 12.15.2024, 東京 (ハイブリッド開催)

報道等

1. 北島翼：コロナ禍の子どもたち「第11回 子どもの摂食症とその予防」教職研修2月号. (教育開発研究所)
2. 作田亮一：甘く見ないで！子どもの不定愁訴 STORY 2月号. (光文社)
3. 作田亮一：音楽療法 効果の根拠検証へ (日本経済新聞) 2月24日掲載
4. 作田亮一：給食 心の傷にしないため (朝日新聞) 3月4日掲載
5. 作田亮一：連載「私の治療」限局性学習症 (週刊日本医事新報) 3月9日掲載
6. 作田亮一：10代のこころに悪影響？世界で強まる懸念 英国は法規制(朝日新聞)4月2日掲載
7. 作田亮一：若者の心に影響？SNSに懸念 摂食障害・うつ 関連研究 米「深刻なリスク」(朝日新聞)4月3日掲載連載
8. 作田亮一：摂食障害について(CBC テレビ)4月24日放送
9. 井上建：小児の心身症-代表的疾患「チック症」一般社団法人日本小児心身医学会

WEB ページ掲載(一般の皆様へ). 4.30.2024

10. 作田亮一：新連載第 1 回 思春期摂食障害の特徴. 教員に知ってほしい「学校現場での思春期摂食障害：特徴と早期発見の必要性」高校保健ニュース（少年写真新聞社）9 月 8 日発行
11. 作田亮一：新連載第 2 回 医療と学校の連携. 教員に知ってほしい「学校現場での思春期摂食障害：特徴と早期発見の必要性」高校保健ニュース(少年写真新聞社)10 月 8 日発行
12. 井上建：「こどもは楽しく、保護者は安心できる検診の実態：埼玉県和光市」5 歳児検診ポータル. Supported by こども家庭庁. 2024
13. 井上建：「第 42 回日本小児心身医学会学術集会にて最優秀演題賞を受賞」（獨協医科大学学内だより No.605）